

探究学習指導案

～KWLシートで「情報を見通す力」をつける～

第 ○ 学年 ○ 組 ○ 名
 指導者 職名 ○○ 氏名 ○○○○

1 単元名

動画のテーマについて学んだことを、KWLシートで整理しよう！

2 単元設定の理由

- **単元（題材）観**
 すでに知っていること、これから学ぶことの学習内容を見通し、
 学んだことをKWLシートに書き出すことで情報収集・整理できるようにする。
- **児童観**
 自分の考えや収集した情報を整理して表現することが難しい段階。
 どのように整理・表現すればいいかを支援する。
- **指導観**
 KWLシートを活用。児童が調べた情報を自分の言葉で整理し、
 自信を持って発表できるところまで指導する。

3 単元の目標

- (1) KWLシートを活用し、テーマの学習内容を見通す力を養う。
- (2) 収集した情報を整理し、自分の考えを表現する力を育てる。
- (3) 興味あるテーマを自ら調べ、主体的に学ぶ姿勢を身につける。

4 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
① KWLシートを活用することで、すでに知っている知識、知らない知識を整理して、学習の見通しを立てることができる。 ② テーマに関する情報を収集し、もっと知りたいことを整理することができる。	① 課題認識 知っていることを書き出し、学習課題を設定できる。 動画視聴 動画を見て自身の興味関心に気づくことができる。 ② 課題の設定:シート記入 生まれた疑問を自分の言葉で書き出すことができる。 ③ 情報収集: 生まれた疑問について、動画を見返したり、インターネットで調べたりすることができる。 ④ 整理・分析:シート記入 新たに知ったことを整理して書き出すことができる。 ⑤ まとめ・発表 学んだことを、自分の言葉で発表できる。	① テーマに対して疑問を持ち、自ら考えようとする姿勢をもつ。 ② わからないことや不足情報を進んで調べようとする。 ③ 伝えたいことを明確にして、発表に自信を持つことができる。 ④ 学んだことを振り返り、改善点を見つけ、次の学習への意欲を高めることができる。

4 本時(第○次 ○時間目)

(1) 本時の指導目標

【知識・技能】

すでに知っている知識と、調べて知った知識との関連性に目を向けさせる。
 新たな興味関心につなげられるよう、声掛けをする。
 KWL シートの使い方に慣れ、他のテーマの学習にも応用できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

探究プロセス(課題設定、情報収集、整理分析、まとめ・表現)を
 意識しながら学習を進められるよう声掛けをする。
 児童がまとめたことを分かりやすく発表できるよう、声掛けを行う。

(2) 本時の手立て

- ・本時の目標を伝え、KWL シートで学ぶことを確認する。
- ・動画を視聴しながら既存の知識との関連性に気づかせる。
- ・整理・分析の際は、具体的な声掛けで探究プロセスを意識させる。
- ・振り返りを行い、次回に向けた改善点に眼を向けさせる。

(3) 教材

- ・KWL シートの使い方動画
- ・なるほど！ エージェントテーマ動画
- ・KWL シート、メモ書きをするノート

成果物参考例 ※テーマ「食物連鎖」の場合

THEME 探究テーマ 食物連鎖			年 組 番 名前
K すでに知っていること What I know	W もっと知りたいこと What I want to know	L このテーマを通じて学んだこと What I learned	
<ul style="list-style-type: none"> ・小さい生き物は大きい生き物に食べられる。 ・動物にとって葉っぱも大事 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間はどう生き物に支えられているの？ ・草木が枯れたら人間はどうなるの？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい虫や生き物が土を元気にしてくれて、それで植物が育つ。 ・草や木がなくなると、野菜や果物が育たなくなる。 ・生物は植物は持ちつ持たれつ生きている。 	
振り返り どんなことを学んだかな？ もっと知りたいことはある？ 発表は上手にできた？			
生態系を壊さないために僕ができることがある。人間と食物連鎖の関係をもっと学びたいと思った。発表は、前より声を大きくして上手にできた。			

(4) 学習の展開 (1 コマ 45 分)

	・学習活動	時間 配当	学習 形態	指導上の留意点	評価規準(評価方法)
事前	・KWL シートの使い方動画を視聴する。	—	個別	・学習形態は、「シート記入を個別学習、発表をグループ内」で行う。 ・授業とは別に時間を取り、シート活用動画をクラス全体で視聴する。 ・宿題にする場合は リンクを共有 し、視聴を指示する。 ・シートはダウンロードして、「学習支援ツール」で共有する。 ※共有方法は こちら ※手書きの場合は、人数分印刷する。	知①(KWL シート)
導入	課題認識 ・K 欄に、テーマについて既知っていることを記入する。 ・活動の流れを理解する。	5 分	個別	・4、5人にグループ分けをする。 ・テーマとシートを紹介し、K 欄に知っていることを書いてもらう。 ・活動の流れ・時間配分を伝える(K 欄記入→動画視聴→W 欄記入→情報収集→L 欄記入→発表)	・思①(KWL シート)
	動画視聴 動画を視聴し、テーマについて興味を持つ。	5 分	電子 黒板	・クラス全体で動画を視聴する。 ・「動画を見たら、疑問に思ったことを W に書いてもらうよ!」と声がけする。 ・動画の内容についての疑問を、メモしながら、視聴するよう伝える。 ・クイズは自主学習で取り組むように伝える。	・思①(観察、ノート)
展開	課題の設定:シート記入 W 欄に疑問を書き出す。	5 分	個別	・「動画の内容について、疑問に思ったことを W に書いてみよう!」と声がけする。 ・W 欄のヒントは『探究してみたい問いは何か?』にあることを伝える。	・知①、思②(KWL シート) ・主①(観察、KWL シート)
	情報収集: W 欄の疑問について、インターネットを使って調べる。	10 分	個別	・W 欄に書いた疑問について、調べることを促す。 ・情報収集は動画を見返したり、ネット検索から行えることを伝える。 ・短い時間で調べるように、タイムキーピングをしていく。	・知②(KWL シート) ・思③(KWL シート) ・主②(観察、KWL シート)
	整理分析: シート記入 新たに知ったことを整理して L 欄に書き出す。	5 分	個別	・調べてわかったこと、学んだことを L 欄に書いてもらう。 ・「今日の学習で新しい発見はあったかな?」と声がけする。	・思④(観察、KWL シート)
まとめ 振り返り	まとめ・発表 ・グループ内で発表し合い、発表する。	10 分	グループ	・グループ内で時間内に、「W と L の欄」を発表し合うよう伝える。 ・声の大きさなどプレゼンスキルを意識させる。 ・良いところを積極的に評価する。 ※黒板の前で代表者が発表する形式でもよい。	・思⑤、主③(発表)
	振り返り:シート記入 学んだことを振り返る。 ① どんなことを学んだかな? ② もっと知りたいことはある? ③ 発表は上手にできた?	5 分	個別	・KWL シートの「振り返り」欄を記入するように伝える。 ・発表における他者の発表の感想、自己改善点も書いてもらう。	・主④(観察、KWL シート)